Solar 8000i ベッドサイドモニタ

洗浄・消毒について

ユーザーマニュアル(2026264-012)「メンテナンス」より抜粋

4　メンテナンス

生体適合性

意図された通りに使用した場合、本取扱説明書に記載された製品の部品（使用中に患者に接触した付属品を含め）は、国際規格の生体適合性に関する要求事項を満たしています。本件に関してご質問があれば、弊社または販売代理店にお問い合わせください。

点検

モニタリング機器や再使用可能な物品のための、効果的なメンテナンススケジュールを確立してください。これには定期的な清掃と点検が含まれます。メンテナンススケジュールは、ユーザーの医療施設の感染制御委員会や生体医用工学室の方針に準拠したものでなければなりません。

警告
病院や医療施設が、本モニタリング機器に対して効果的なメンテナンススケジュールを採用しなかった場合、不必要な機器の故障や健康上の害が起こる可能性があります。

事故防止のメンテナンスと校正が実施されていることを、各施設の生体医用工学室で確認してください。詳細についてはサービスマニュアルを参照してください。

機器を点検する際、以下の点に注意してください。

- 明らかな物的損傷がないかどうかを点検し、あれば交換します。
- 磨耗などの損傷がないかどうか、全てのコードを点検します。プラグやコネクタに曲がった突起部やピンがないことを点検します。修理や交換は適格なメンテナンス技術員のみが行ってください。
- ケーブルの絶縁を点検します。損傷や磨耗したケーブルの修理や交換は適格なメンテナンス技術員のみが行ってください。

弊社のコールセンタは、1日24時間体制ですので、0120-055-919までお電話でお問い合わせください。

サービスについては、販売/サービスオフィスにお問い合わせください。

注
より詳細な点検手順についてはサービスマニュアルを参照してください。

一般的清掃

警告
モニタの表面を清掃または消毒する前に、モニタの電源コードを抜いてください。

機器は定期的に清掃してください。(ユーザーの医療施設の感染制御委員会や生体医用工学室の方針に準拠してください。)機器の外表面は、糸くずの出ない布を湿らせてふいて清掃します。次の洗浄液は承認されていますので、いずれかを使用してください。

- アンモニア（希釈液）
- サイデックス：Cidex（消毒剤）
- 次亜塩素酸ナトリウム漂白剤（希釈液）
- 中性洗剤（希釈液）

機器への損傷を避けるため、以下の規則を厳守してください。

注意
これらの規則に従わないと、機器のケース仕上げが融けたり、歪んだり、鈍くなる上、ラベル上の文字が見えなくなったり、機器が故障する可能性があります。

- 必ずメーカーの注意に従って溶剤を希釈します。
- 洗浄溶液で清掃後、必ず常に乾いた布で溶液をふき取ります。
- 決して洗浄剤を含むワックスを使用しないでください。
- 決して水や洗浄液を機器に注いだり、吹き付けたりしないでください。
- また、液体が機器のスイッチの後やコネクタの中、あるいは通気孔に流れたりしないようにしてください。
- 決して次のような洗浄剤を使用しないでください。
  - 研磨性の洗剤や溶剤
  - アセトン
  - ケトン
  - アルコールベースの洗浄剤
  - ベンジン

モニタの画面は、ガラスクリーナーで湿らせた、柔らかい清潔な布でふきます。ガラスクリーナーを直接画面に吹き付けたり、サイデックスやベンジンなどの病院用消毒液を使用しないでください。

タッチスクリーンの清掃

注

タッチスクリーンを清掃する前に、電源をOFFにしてください。

次の承認されている洗浄液のいずれかを使用して、タッチスクリーンを清掃してください。

- 家庭用ガラスクリーナー
- Virex （最大濃度）
- Cavicide（水1ガロンに1/2 ozの希釈液）

機器への損傷を避けるため、以下の規則を厳守してください。

注意

これらの規則に従わないと、機器のケース仕上げが融けたり、歪んだり、鈍くなる上、ラベル上の文字が見えなくなったり、機器が故障する可能性があります。

- 必ず洗浄液をタオルに吹き付けてからからタッチスクリーンをふいてください。
- ガラスクリーナーを直接タッチスクリーンに吹き付けないでください。
- 以下の化学薬品はタッチスクリーンに使用しないでください。
  - アセトン
  - 塩化メチレン
  - メチルエチルケトン
  - ヘキサン
  - アンモニアが原料のガラスクリーナー

導電部品の清掃

ケーブルとリード線の清掃

注意
アセトンやケトン溶剤を使用しないでください。オートクレーブやスチームクリーナーにかけないでください。

ケーブルやリード線は、湯で湿らせた布と中性洗剤またはイソプロパノールでふきます。安全な清掃方法については前ページを参照してください。

より強力な殺菌（ほとんど滅菌）には、エチレンオキサイド(ETO)を使用できますが、ケーブルやリード線の耐用年数を短縮させるので注意してください。

注意
滅菌するかどうかは、各医療施設の基準と、ケーブルやリード線の耐用年数に対する影響をあわせて考慮して判断してください。

その他

その他、温度センサ、カテーテル、パルスオキシメトリプローブ等の導電部品の清掃、滅菌、殺菌方法については、各メーカーにお問い合わせください。